

平成25年度 東京都中学校ハンドボール新人大会 競技規則

審判部

《選手登録》

- ◎ 人数 各チーム16名まで。大会参加申込時のメンバーを登録選手とします。
- ◎ 選手変更 選手の変更は試合前のトスの時点まで認めます。変更の場合は審判、オフィシャル、相手チームに書面で申し出てください。

《競技時間》

- ◎ 競技時間 前半20分ー休息10分ー後半20分。ただし、準決勝、決勝は正規時間とする。準決勝、決勝以外はチームタイムアウトのルールは適用しない。

《勝敗》

- ◎ 競技時間終了時点で同点の場合
 - 男子 1～35、女子ア～ニは7mスロー・コンテスト。
 - 男子36～39、女子ヌ～ハは第1延長戦→7mスロー・コンテスト。
 - 男子40～42、女子ヒ～ヘは第1延長戦→第2延長戦→7mスロー・コンテスト。
 - ※各延長戦は5分間の休息の後、前半5分・休息1分・後半5分で行う。

《オフィシャル》

- ◎ 男子1～39、女子ア～ハは補助役員生徒4名をオフィシャルとする。
- ◎ 補助役員生徒の数と役割分担
 - ・負けたチームから4名のオフィシャルをだす。
(得点係2名、スコアラー、タイムキーパー各1名)
 - ・ただし、第1試合のオフィシャルはそのコートの**第3試合**のチームから2名ずつだす。
- ※ 各チームの顧問は次のことができるよう、大会前までに生徒の指導をお願いします。
 - ① 記録用紙の記入。
 - ② タイムアウトの場合、公示時計は1回目の笛で停止させ、頭上高く掲げたままにし再開の笛を待つ。

顧問は、試合中はレフェリーとコンタクトをとりながらオフィシャル席で生徒の活動を監督してください。
管理顧問の方で監督ができない場合は本部まで申し出てください。

- ◎ 男子40以降、女子ニ以降は競技部でオフィシャルを割り当てる。

《その他の確認事項》

- ◎ 7mスローについて
 - ・今大会においては審判が必要と認めたとき以外はタイムアウトをとらない。
- ◎ 7mスローコンテストについて
 - ・使用するゴールは審判が決定する。
 - ・はじめにトスを行い先攻後攻を決める。
 - ・両チームからそれぞれ、その試合の登録選手より3名の選手とゴールキーパーがセンターライン上に整列する。
 - ・その他の選手とチーム役員は、使用するゴールと反対側のコートに整列する。
 - ・交互に1投ずつ行う。
 - ・ゴールキーパーは途中、交代しても良い。
 - ・3投して勝敗が決しないときは、再度3名ずつ選出し、サドンデス方式で行う。
- ◎ 使用球について
 - ・外の試合では、開始前に両チームから1つずつ試合球をだし、審判の判断でそれを使用する。
 - ・体育館の試合ではミカサ、モルテンの公式球を使用する。
- ◎ 服装について
 - ・準決勝、決勝ではパワーパンツとアンダーウェア及びサポーターの着用は日本中体連ハンドボール部競技運営の細則に準ずる。
 - ・安全のため、ゲーム中に金属類を身につけることは禁止します。特に女子のヘアピンには各チームで注意をしてゴムにするなどしてください。また、メガネはバンドで固定するようにしてください。

これ以外は平成25年度日本ハンドボール協会競技規則に従って行う。